製造業はグローバル競争、雇用・調達等の次々に変化する課題への対応を求められています。場所・生産量・リードタイムの制約を乗り越える変種変量生産に適する「ロボットによるセル生産」はこれらの課題を解決します。 三菱電機ではロボットによる生産設備の自動化やロボットによるセル生産の実用化を目指し、当社製品を対象とした様々な実証セルを構築してきました。システムや各コンポーネントの課題を抽出し、解決する過程で得られた技術をロボット本体、機能、周辺コンポーネントへ展開し、市場ニーズに応えるソリューションを提供します。

